尼崎市 Amagasaki City

令和６年１１月５日	
所　属	予防課
所属長	桝　雄志
電　話	06－6481－3964

「第３１回火災予防広報発表会」の実施について

１　目　的

　消防職員の防火広報能力の向上を図るとともに、地域における防火・防災に関する自主的な取り組みを発表することで、地域住民の防火意識の高揚に資することを目的とする。

　昭和５４年から実施しており今年で３１回目（平成１０年からは隔年で実施）。

２　と　き

　１１月１２日（火）午前１０時００分～１２時００分

令和４年度実施風景①

３　ところ

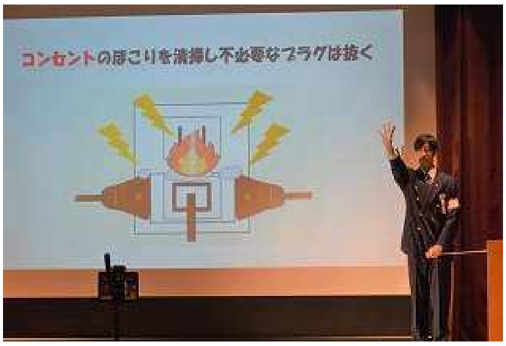
尼崎市大島３丁目９－２５

尼崎市大庄北生涯学習プラザ　３階ホール

４　実施期間

主催：尼崎市消防局

後援：尼崎市防火協会



令和４年度実施風景②

５　実施内容

⑴　第一部「消防職員による火災予防広報発表の部」

　各消防署から選出された４名がコンテスト形式で発表を行う。（発表時間５分）

⑵　第二部「市民による防火・防災活動事例発表の部」

　大庄地区において防火・防災に取り組む市民が、その活動事例について発表する。（発表時間１０分）

６　プログラム

別紙のとおり

以　上

第31回
火災予防広報発表会

と　き　令和6年11月12日（火）
10時00分～12時00分

ところ　尼崎市立大庄北生涯学習プラザ

主催 尼崎市消防局　　後援 尼崎市防火協会

「火災予防広報発表会」について

この発表会は、火災予防に関する様々な情報を発信するとともに、消防職員の広報能力を養うことを目的として、昭和54年からスタートしました。今回で、31回目の開催となります。

発表者は、皆さまの防火意識の高揚につながるように、発表内容に工夫を凝らし、スピーチをします。

また、地域の方からは、防火・防災に関する自主的な取り組み事例を発表していただきます。

発表内容から得られる多くの「気づき」や「学び」は、皆さまにとって貴重な体験になることと思います。

進行プログラム

○ 開　会

○ 第一部　消防職員による火災予防広報発表の部

東消防署常光寺出張所　消防士　櫻井　優大
「身近な火種にご用心!」
北消防署　消防士　矢吹　明星
「今すぐできる火災予防!いつやるか!?」
西消防署　消防士　新垣　健太
「知っていますか?“アレ”の危険性」
中消防署　消防士　宮本　大輔
「地震発生!～大切な命と財産を守るために～」

○ 第二部　市民による自主防災活動事例発表の部

「武庫川SS会の取組」 武庫川自主防災・防犯・見守り対策委員会　委員長　佐藤　繁治

○ 住宅防火に関する映像の上映

○ 成績発表・表彰

○ 講　評

第　一　部
消防職員による火災予防広報発表の部

消防職員が、コンテスト形式で火災予防に関するスピーチをします。
審査員による厳正な審査の結果、最も優秀であると認められた発表を消防局長が表彰します。

身近な火種にご用心！

東消防署常光寺出張所
櫻井　優大

「電気って安全でしょ？」「電気で火災なんて起こらないでしょ？」いえ、そんなことないんです。
あなたの身近にはたくさん危険が潜んでいます。5分間で電気火災の危険をお伝えします。「いつ学ぶか？今でしょ！」

今すぐできる火災予防！いつやるか！？

北消防署
矢吹　明星

家庭における火災予防について、見聞きしたことがある方が殆どだと思います。それでも住宅火災は無くなりません。その原因の大半は、皆さんが知っている対策で防げた火災です。他人事ではなく、今すぐ始めませんか？！

知っていますか？“アレ”の危険性

西消防署
新垣　健太

みなさんの周りに存在している“アレ”には危険が潜んでいます。
使用方法を誤ると大変なことに！？
安全に使用できるように、僕と一緒に“アレ”の適切な取り扱いや危険ポイントを確認しましょう。

地震発生！
～大切な命と財産を守るために～

中消防署
宮本　大輔

近年、地震の発生が相次ぎ、地震に伴う火災発生の恐れがあります。
発生が危惧されている南海トラフ地震等に備え、みなさんの命と財産を守るために火災発生の防止や倒壊家屋からの避難の方法をお伝えします！

【特別審査員】
尼崎市長　松本　眞
株式会社朝日新聞社　阪神支局長　小池　敦
株式会社ベイ･コミュニケーションズ　メディア営業部長　白石　健一
尼崎市社会福祉協議会大庄支部　支部長　横田　敏治
尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会　会長　森　田鶴子

【審査員長】
尼崎市消防局長　小山　覚之
【副審査員長】
尼崎市消防局次長　田中　和弘

第 二 部
市民による自主防災活動事例発表の部

「武庫川SS会の取組」

武庫川自主防災・防犯・見守り対策協議会　会長 佐藤 繁治（武庫川社会福祉連絡協議会 副会長）

「武庫川SS会」とは、武庫川社会福祉連絡協議会における自主防災だけでなく、防犯、高齢者の見守り及び地元小学校の見守りにも総合的に取り組むために、平成26年に当時の武庫川社会福祉連絡協議会の会長により設立されました。

なかでも自主防災については、近年、周辺連協の協力のもと、合同によるスケールメリットを生かして規模を大きくした防災訓練の実施に力を入れています。

今回は、その取組の一部を御紹介したいと思います。

秋の火災予防運動実施中

11月9日～11月15日

秋の火災予防運動とは...？

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たって、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として実施しています。

全国統一防火標語 「守りたい　未来があるから　火の用心」

「住宅用火災警報器の定期的な点検を実施しよう！」

取り換え目安は約10年です！　設置から10年経過していませんか？

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

お問い合わせ先：尼崎市消防局 予防課（電話 06-6481-3964）